

スプリンクラー
消火設備

25

あなたの疑問にお答えします

NBS119

消防用設備に係わる様々なご質問にお答えします

25

Q

火災が発生してスプリンクラーが放出して鎮火したとします。その後バルブを閉め、ポンプを停止した後、同じ階の違う場所で火災になったらどうしたら良いのですか？

A

この火災はNO.23の場合より可能性は高くなりますが、判断が非常に難しく、相当の経験値が求められます。再燃（同位置で再び燃上る火災）ですと、同じヘッドの放水で対応できますが、違う場所での火災発生後ヘッドが開放される以前にバルブを開けますと、すでに消火できたエリアに放水され、全く意味を成しません。ですがすでに開放されたヘッドは閉鎖することは出来ませんので、大変難しい判断となります。先に開放されたヘッドで対応できると判断すれば、アラームバルブを開に、できないと判断すれば、消火器のみの消火活動となります。次の火災により対応ヘッドが開放されていれば、アラームバルブの開で消火できますが、場所が先に鎮火したヘッドより配管ルートが手前か奥かにより、放水形態は変わります。配管ルート云々になりますと皆さんでは判断は不可能です。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ

